

簡易公募型指名競争入札の実施について（公告）

令和3年2月19日
公益財団法人新潟県下水道公社理事長

令和3年度 公益財団法人新潟県下水道公社 高分子凝集剤購入

標記の物品購入について、入札を希望する者は入札参加意向書及び業務実績に関する資料を提出してください。

1 入札に付する事項

(1) 物品名：高分子凝集剤

(2) 納入場所：

- | | |
|--------------|------------------|
| ① 新潟浄化センター | 新潟市東区下山3丁目680番地 |
| ② 新津浄化センター | 新潟市秋葉区古田ノ内大野開2番地 |
| ③ 新井郷川浄化センター | 新潟市北区名目所1丁目167番地 |
| ④ 西川浄化センター | 新潟市西区笠木339番地 |
| ⑤ 長岡浄化センター | 長岡市上柳町257番地3 |
| ⑥ 六日町浄化センター | 南魚沼市五日町1967番地5 |
| ⑦ 堀之内浄化センター | 魚沼市新道島364番地 |

なお、購入品の規格、年間見込み数量、適合薬品の選定及び納入方法は添付の仕様書による。

2 契約期間

契約締結の日から令和4年3月31日まで

3 入札執行予定

令和3年4月上旬

4 入札の方法

簡易公募型指名競争入札（単体企業による競争入札）

5 入札に参加する者に必要な条件

次のすべてを満たす者であること。

- (1) 新潟県物品入札参加資格審査規程（昭和56年1月20日新潟県告示第165号。以下「入札参加資格審査規程」という。）第2条に該当し、第9条第1号から第5号に該当しないこと。
- (2) 入札参加資格審査規程に基づく入札参加資格の審査を受け、令和2・3・4年度入札参加資格者名簿の営業種目「工業用薬品・施設用消耗資材」に登録されている者であること。
- (3) 新潟県内に本社又は営業所を有すること。
- (4) 公益財団法人新潟県下水道公社、地方公共団体、各県下水道公社に高分子凝集剤の納入実績がある者又は公益財団法人新潟県下水道公社の指名実績がある者
- (5) 各センターに適合する高分子凝集剤を選定できること。また、適合しなくなった場合は2週間以内に再選定ができる者
- (6) 本件業務に係る入札参加意向書を提出した日から本件業務の入札日までの間において、新潟県知事から指名停止の措置を受けた者（指名停止期間の一部が属するものを含む。）でないこと。

6 入札参加意向書の入手方法

- (1) 期 間： 令和3年2月19日(金)から令和3年3月8日(月)まで
- (2) 入手方法： 公益財団法人 新潟県下水道公社ホームページからダウンロード

7 入札参加意向書の提出

- (1) 日 時： 令和3年3月5日(金)及び令和3年3月8日(月)の各日午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所： 新潟県新潟市東区下山3丁目680番地
公益財団法人 新潟県下水道公社 総務課
- (3) 提出書類： 入札参加意向書、納入実績に関する資料、各1部
- (4) 提出方法： 本人(法人にあっては、代表者)又は代理人の持参、或いは郵送(必着)とする。

8 汚泥性状把握のためのサンプリング

- (1) 各浄化センターの汚泥性状把握のためにサンプリングが必要な場合は、別紙1「汚泥譲渡依頼書」により申し込むことができる。
- (2) 申し込み日時： 令和3年3月5日(金)及び令和3年3月8日(月)
各日午前9時から午後5時まで
- (3) サンプリング日時： 令和3年3月9日(火)から令和3年3月19日(金)
の期間で調整する。
- (4) 汚泥性状分析等実施後は、速やかに別紙2「汚泥使用報告書」により、汚泥性状分析結果、高分子凝集剤選定結果等を報告すること。
- (5) 申し込み、問い合わせ先は、次のとおりとする。
〒950-0003 新潟県新潟市東区下山3丁目680番地
公益財団法人 新潟県下水道公社 業務課
電話 025-271-1151 FAX 025-271-1153

9 その他

- (1) 提出された入札参加意向書が入札参加条件に合致しないものは、返送する。
- (2) 入札参加条件に合致せず、入札参加意向書が返送された者は、3日以内にその理由の説明を書面(様式自由)により請求できる。
- (3) 入札参加条件を満たす者が2者に達しない時は、入札を実施しない。
- (4) 入札は、浄化センターごとではなく、1件として実施する。
- (5) 入札通知書の送付は、令和3年3月中旬の予定
- (6) 問合せ先は、次のとおりとする。
〒950-0003 新潟県新潟市東区下山3丁目680番地
公益財団法人 新潟県下水道公社 総務課
電話 025-271-1151 FAX 025-271-1153

汚泥譲渡依頼書

公益財団法人 新潟県下水道公社
理 事 長 様

住所
会社名
代表者名

印

汚泥を下記のとおり使用しますので、譲り渡しをお願いします。なお、試験終了後は速やかに「汚泥使用報告書」を提出いたします。

記

譲渡場所 (浄化センター名)	
譲渡希望汚泥名	
譲渡希望量	
汚泥使用の目的	
汚泥使用の方法 またはフロー図	
備考	

汚泥使用報告書

公益財団法人 新潟県下水道公社
理 事 長 様

住所
会社名
代表者名

印

引き渡しを受けた汚泥を下記のとおり使用しましたので報告します。

記

譲渡場所（浄化センター名） _____
譲渡汚泥名 _____

譲渡日	数量(t)	使用 方 法	製 品 (t)	汚泥混入率(%)	汚泥混入量(t)
			—	—	—

- * 製品欄には引き渡した汚泥を使用して製造した製品の量を記載すること。
- * 汚泥混入率欄には製品中の汚泥混入率（有姿ベース）を記載すること。
- * 汚泥混入量欄には製品中の実汚泥混入量（有姿ベース）を記載すること。